

(別添) 第2期データヘルス計画の目標値管理一覧表<中間評価における目標の修正や目標値の変更> *赤字は初期計画より変更した目標や目標値 *青字

計画区分	健康課題	達成すべき目的	課題を解決するための目標		国の目標値	目標値	初期値				中間値	評価	中間評価年度		最終値	最終評価年度	評価	現状値 把握方法	
					R5年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度						
データヘルス計画全体の目標	健康寿命の延伸	1	平均自立期間の延伸	初期計画 中間評価		男 86.1歳 女 87.6歳	83.7歳 86.9歳	83.7歳 87.0歳	84.1歳 87.4歳	85.7歳 87.1歳	d	85.8歳 87.4歳	85.9歳 87.5歳	86.0歳 87.6歳	86.1歳 87.8歳			KDB地域全体療の把握 KDB健診データベースから 地域の健康課題	
	医療費の適正化	2	1人当たり医療費の抑制	初期計画 中間評価		13,100円	13,286円	13,116円	12,571円	13,463円	d	13,400円	13,300円	13,200円	13,100円				
	財政基盤の強化	3	保険者努力支援制度の取り組み	初期計画 中間評価		720P	154P		528P	619P	a	633P	660P	690P	720P				
特定健診等計画	医療費削減のために、特定健診受診率、特定保健指導の実施率の向上により、重症化予防対象者を減らす	1	特定健診受診率の増加	初期計画	60.0%	60.0%	56.3%	57.5%	58.0%	58.5%	b	59.0%	59.5%	60.0%	60.0%			特定健診・特定保健指導結果 (厚生労働省)	
			特定健診受診率の増加	中間評価	60.0%	65.0%	56.3%	54.9%	53.8%	55.5%		61.5%	63.0%	64.0%	65.0%				
		2	特定保健指導実施率の増加	初期計画	60.0%	25.0%	10.2%	17.0%	24.0%	31.0%	a	38.0%	45.0%	52.0%	60.0%				
			特定保健指導実施率の増加	中間評価	60.0%	50.0%	19.9%	25.6%	19.4%	27.4%		32.0%	38.0%	44.0%	50.0%				
		3	特定保健指導対象者の減少率 (平成28年度は対象者1280人中720人の受診者(56.3%) 中保健指導対象者140人(19.4%)であった。 令和5年度対象者1250人中受診者812人 中保健指導対象者が130人(16%)と見込んでいる)	初期計画	H20年度 比減少率 25%	130人	140人 19.4%	140人	140人	138人	a	136人	134人	132人	130人				
			保健指導対象者数の減少 (平成28年度比140人を105人にする(25%減))	中間評価	H20年度 比減少率 25%	105人	140人 19.4%	115人 17.1%	103人	105人		105人	105人	105人	105人				
	脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症による透析の医療費の伸びを抑制する	4	脳血管疾患の総医療費に占める割合の減少	初期計画		3.0%	0.9%					d						KDBシステム	
			脳血管疾患の総医療費に占める割合の維持	中間評価		0.6%	0.9%	1.5%	1.8%	0.6%		0.6%	0.6%	0.6%	0.6%				
		5	虚血性心疾患の総医療費に占める割合3%減少	初期計画		3.0%	2.5%					d							
			虚血性心疾患の総医療費に占める割合の維持	中間評価		1.8%	2.5%	2.0%	2.0%	1.8%		1.8%	1.8%	1.8%	1.8%				
6		糖尿病性腎症による透析導入者の割合の減少	初期計画		3%	1.4%	2.8%	3.2%	3.5%	d	3.4%	3.2%	3.1%	3.0%					
		糖尿病性腎症による新規透析導入者数 0人	中間評価		0人	1人	1人	1人	1人		0人	0人	0人	0人					
データヘルス計画	メタボリックシンドローム・予備群の割合の減少	初期計画	H20年度 比減少率 25%	25.0%	30.2%					b					5.0%		KDBシステム		
		男性のメタボリックシンドロームの割合の減少 (平成28年度比5.8%減)	中間評価①		24.0%	30.2%	31.0%	27.9%	31.1%		30.0%	28.0%	26.0%	24.0%					
		男性のメタボリックシンドローム予備軍の割合の減少 (平成28年度比13%減)	中間評価②		9.0%	22.1%	22.0%	16.9%	16.9%		15.0%	13.0%	11.0%	9.0%					
	8	健診受診者の高血圧者の割合の減少(160/100以上)	初期計画		3.0%減少	4.3%					d					1.3%			
		健診受診者の高血圧者の割合の減少(160/100以上)	中間評価		男 1.0% 女 1.0%	男 1.8% 女 1.1%	男 1.5% 女 1.2%	男 1.5% 女 1.2%			男 1.4% 女 1.2%	男 1.3% 女 1.2%	男 1.2% 女 1.1%	男 1.0% 女 1.0%					
	9	健診受診者の脂質異常者の割合減少(LDL180以上)	初期計画		3%減少	2.1%					d								
		健診受診者の脂質異常者の割合の減少(LDL140以上)	中間評価		男 32.0% 女 27.0%	男 34.0% 女 32.8%	男 36.9% 女 34.6%	男 36.7% 女 31.8%			男 35.0% 女 30.0%	男 34.0% 女 29.0%	男 33.0% 女 28.0%	男 32.0% 女 27.0%					
	10	健診受診者の糖尿病者の割合の減少(HbA1c6.5以上)	初期計画		3.0%減少	7.1%					d								
		健診受診者の糖尿病者の割合の減少(HbA1c6.5以上)	中間評価		男 10.0% 女 3.0%	男 15.1% 女 4.8%	男 15.0% 女 3.6%	男 13.7% 女 4.2%			男 13.0% 女 3.5%	男 12.0% 女 3.3%	男 11.0% 女 3.1%	男 10.0% 女 3.0%					
	11	糖尿病の未治療者を治療に結び付ける割合10%以上	初期計画		10.0%	4.5%					d								
糖尿病の未治療者を治療に結び付ける割合の増加 (健診受診者のうち糖尿病DEランク者)		中間評価		50.0%							20.0%	30.0%	40.0%	50.0%					
短期	がんの早期発見、早期治療 ・がんによる死亡率は国と比較して低い。しかし母体が少ないので一人出て数字が大きく変動する。	12	胃がん検診 全年齢30人	初期計画	50%	30人	21人	9人	12人	10人	c	6人				30人		地域保健 事業報告	
			胃がん検診受診率の維持(バリウム)50~69歳 令和1年度を維持	中間評価	50%	男 1.4% 女 1.0%	男 4.9% 女 10.0%	男 0.5% 女 2.5%	男 0.7% 女 0.9%	男 1.4% 女 1.0%		男 1.4% 女 1.0%	男 1.4% 女 1.0%	男 1.4% 女 1.0%	男 1.4% 女 1.0%				
		13	肺がん検診 全年齢	初期計画	50%	130人	435人	420人	431人	373人	c								
			肺がん検診受診率の増加(X-P2重読影)40~69歳	中間評価	50%	男 15.0% 女 30.0%	男 14.5% 女 28.9%	男 12.3% 女 25.7%	男 12.5% 女 25.5%	男 10.3% 女 19.5%		男 12.0% 女 22.0%	男 13.0% 女 25.0%	男 14.0% 女 28.0%	男 15.0% 女 30.0%				
		14	大腸がん検診 50%以上(全年齢550人)	初期計画	50%	550人	370人	403人	360人	359人	c								
			大腸がん検診受診率の増加(便潜血検査)40~69歳	中間評価	50%	男 18.0% 女 31.0%	男 11.9% 女 25.2%	男 11.7% 女 24.9%	男 12.7% 女 22.5%	男 9.4% 女 19.1%		男 12.0% 女 22.0%	男 14.0% 女 25.0%	男 15.0% 女 28.0%	男 16.0% 女 31.0%				
		15	子宮頸がん検診受診率 50%以上(全年齢510人)	初期計画	50%	510人	225人	334人	334人	313人	a								
			子宮頸がん検診受診率の増加 20~69歳	中間評価	50%	42.0%	18.5%	17.8%	36.1%	34.8%		36.0%	38.0%	40.0%	42.0%				
16	乳がん検診 50%以上(全年齢550人エコー、マンモ)	初期計画	50%	550人	410人	395人	395人	428人	a										
	乳がん検診受診率の増加(マンモグラフィ検診)50~69歳	中間評価	50%	40.0%	9.2%	33.2%	33.2%	32.0%		34.0%	36.0%	38.0%	40.0%						
17	自己の健康に関心を持つ住民が増える	健康ポイントの取組みを行う実施者の割合〇%以上	初期計画							d							川上村 保健福祉課		
		健康ポイントの取組みを行う住民の割合の増加	中間評価		65.0%	56.3%	54.9%	53.8%	55.4%		61.5%	63.0%	64.0%	65.0%					
18	後発医薬品の使用により、医療費の削減	後発医薬品の使用割合80%以上	初期計画		80.0%	73.4%	74.3%	75.2%	76.1%	a	77.0%	77.9%	78.8%	80.0%			厚生労働省公表結果		
		後発医薬品の使用割合の維持	初期計画	80%	80.0%	73.1%	74.9%	80.0%	83.1%	a	83.0%	83.0%	83.0%	83.0%			国保総合システム		